



第2740地区 創立/1990年9月29日 認証/1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長: 池永 隆司 / 副会長: 八重野 一洋 / 幹事: 宮崎 正典

2020~2021年度クラブスローガン

『和衷協同』

地域のために。そして未来のために。

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会: 吉野英樹、山口裕之、福田英彦、鶴田明敏
西村浩輝、古川直記、岡田文俊、崎山信幸本日の出席率 78.72%・会員数 49名・出席 28名・欠席 10名・出席規定免除会員 10名・ビジター 1名
前々回の出席 27名・出席規定免除会員 10名

会長挨拶 / 池永 隆司君



皆さんこんにちは。前回の例会でお話しした通り、先週の金、土、日で北海道、旭川空港RCに行ってまいりました。北海道ではコロナウイルス感染者の方が毎日多くでていましたが、旭川市人口が33万人ですが、人口に対しての感染率は佐世保と変わりませんでしたし、乗っていく飛行機の発着が新千歳ではなく、旭川空港だったので、安心しておりました。目的は、奉仕プロジェクトの交流事業として、酪農体験と会員間の交流がメインで、会員10名、会員の奥様3名の計13名で行つきました。今年度2度目の旭川空港RCの会長をされている久保会長が、1日目から自らの運転でマイクロバスでお迎え頂いて、その日の夕方に佐世保中央RCと旭川空港RCの合同例会を開催して頂き、来賓として東神楽町の山本町長に出席いただきました。二日目は紅葉が素晴らしい美瑛と富良野の観光をし、当クラブ会員の澤田君が先祖・家族のお墓参り、三日目の最終日は、空港RCの会員が経営する、産業化された前田牧場で、黒毛の子牛や、ホルスタイン乳牛を見学し、朝搾りたての美味しい牛乳を頂き、その後は、会員の田村さんが経営する、アイス工房田村ファームで、これまた美味しいソフトクリームを頂き、酪農体験と旭川空港RCの会員の方との交流も行い無事終了しました。さらには、久保会長からは、友好クラブのお話しもでましたので、前向きに検討したいと思います。現地では、爆弾犯みたいな怪しい格好で、コロナ対策を厳重にして頂いた馬渡委員長、そして1月の交流事業に続き、今回も身を粉にしてお世話いただいた岡委員長にはお礼申し上げます。

今月10月は米山月間ですので、2740地区にロータリー一米山奨学生の出前卓話をお願いしたところ、カウンセラーの川崎伸一さんもお見えですが、ハウステンボス佐世保RCがお世話されている、洪 恩穂(ホン ウ

ンス)さんに来て頂きました。韓国から、長崎国際大学に入学中で、大学の専攻は国際観光学だそうです。本日の卓話よろしくお願ひします。



本日のビジター紹介

ハウステンボス佐世保RC
川崎 伸一 様

幹事報告 / 宮崎 正典君

1. 例会変更・休会

- * 佐世保北ロータリークラブ
休会 11月2日(月)

2. 来信

- ガバナー事務所
 - ・2640地区 世界ポリオデー活動についてご報告
 - ・ロータリーの友 11月号お知らせとお願い会場
- 佐世保ロータリークラブ
 - ・コロナ禍例会アンケート回答集計結果



ニコニコボックス

ハウステンボス佐世保 RC 川崎 伸一様
米山記念奨学生 ホン ウンスさん

本日はお招きいただきありがとうございます。ホン君の随行で参りました。よろしくお願ひいたします。

池永 隆司会長・八重野 一洋副会長・宮崎 正典幹事

本日はハウステンボス佐世保RCの川崎 伸一様、米山記念奨学生のホンウンス様、ご来訪ありがとうございます。今週で10月も終わり来週から11月になります。海外旅行もそろそろ行けそうな幹事にならせてきました。経済活動を両立するきっかけになればいいですね。

井上 亮君・本田 実君

23日、24日、25日と北海道の広大な大地で「農業と畜産」を通した「環境保全」プロジェクトおよび、旭川空港RCとの合同例会に行って参りました。皆様の多くの志をいただき、充実した3日間を過ごさせていただきました。

片桐 康利君

世直し公園パーティーを10月30日、11月6日、11月13日の金曜日にされると聞きましたので、応援でニコニコします。

馬渡 圭一君

先週末、社会奉仕委員会主管の旭川空港RC交流事業のため、旭川に行ってまいりました。北海道には初めて降り立ちましたが、合同例会、酪農職場体験、観光、温泉、グルメなど沢山楽しませていただきました。また、広い大地には木々が見事に色づいており、きれいな自然を堪能することができました。これらもすべて、当クラブの先輩方が築き上げてきた人と人との繋がりがあってこそ、ということを身に染みて感じました。餞別を頂戴した皆様も含め、改めてクラブの皆様に感謝申し上げます。池永会長はじめ三役の皆様、井上実行委員長、その他参加された皆様につきましてもご尽力とご協力ありがとうございました。そして何より、実質添乗員に徹してくださった岡委員長、3日間、大変お世話になりました。

本日の合計	10,000 円
本年度の累計	364,000 円



本日の卓話

◆米山記念奨学生 卓話◆

長崎国際大学 国際観光学科

ホン ウンスさん

(世話クラブ:ハウステンボス
佐世保RC)

改めてこんにちは 長崎国際大学 人間社会学部 国際観光学科の ホンウンスと申します。よろしくお願ひいたします。

本日の卓話では自己紹介、大学生活、私の出身国である韓国そして、簡単な韓国語という四つの項目に分けてお話していきたいと思います。

まず、私の自己紹介からさせていただきます。私は韓国のソウルからまいりました。年齢は今年で27歳です。特技は演技と歌です。

日本に来る前、韓国の芸術大学で演劇学を専攻し、演技やミュージカルを勉強したことがあります。日本に留学で来た理由は日本のおもてなしサービス文化に興味を持ったからです。

8年前、京都に一人旅をしたことがあります。その時、ホテルの職員さんやお店のスタッフさんなど様々なサービス業の方々から接客をしてもらいましたが、心のこもったサービスや優しさ、心遣いに感動しました。この経験がきっかけとなり、日本のサービス職の元であるおもてなしに興味を持つようになったのです。卒業後はリッツカールトン京都というホテルで働くことにしました。

続きまして、私が大学で何を勉強しているのかについてお話しします。

専攻している国際観光学科とはホテル業や旅行業、観光英語、観光スポーツなど学問の範囲がとても広い学科であります。私はその中で観光サービス業であるホテル業と航空業について主に学習してきました。そして、大学で学んだ理論を元にし、インターンシップやアルバイトなどのサービス現場での経験を積むように取り組んできました。実際、観光業界はどう動いているのか、そこで働くにはどのような能力が必要とされるのかなどを理解するためです。現在は「日本のおもてなし文化が観光サービス産業に及ぼす影響、未来」というテーマで卒業論文を書いており、観光業の今までの歴史や未来を研究しております。

それでは、私の母国である韓国についてご紹介ていきたいと思います。

韓国の釜山と日本の対馬の距離が一番近いそうです。この距離はどれくらいでしょう。なんと 49.5 キロメートルだそうです。日本と一番近い国である韓国についてご紹介いたします。韓国の正式名称は大韓民国です。公用語は韓国語、首都はソウル特別市です。面積は 98,480km²で日本の約 4 分の 1 ぐらいです。人口は約

5000万人であり、日本の人口の約半分ぐらいで考えていただければわかりやすいのではないかと思います。韓国に行かれたことある方いらっしゃいますか。もし、韓国で観光をする機会あれば、一度寄っていただきたい観光名所を一つご紹介いたします。キョンボックンです。

キョンボックンとは景福宮は朝鮮王朝の始祖である李成桂（イ・ソンゲ）が1395年に建設した最初の王宮であり、朝鮮王朝時代の第一の法宮であります。ソウルに宮殿が5か所ありますが、その中で最も壮大で上品な王室文化の精髄を見ることができます。

この中に入ると国家儀式を行い、外国の使臣を接見した正殿であったクンチョンジョンや外国の使臣の接待や王と臣下の間で行われる宴会場であったキヨンフェルなどを直接目で見ることができます。そして、守門将交代儀式というパフォーマンスも見ることができますが、守門将とは何かといいますと朝鮮時代光化門、崇礼門など、宮殿の門を守る責任者のことです。その守門将が交代儀式を行うことをそのまま再現しており、一日10時、12時の二回見ることができます。この動画をご覧ください。このようなパフォーマンスを通して、歴史観光の楽しさをもっと味わえるのではないかと思います。韓国に行かれる機会がある方はぜひキョンボックンで寄って観光を楽しんで見てください。

これからは簡単な韓国語をご紹介します。とても短いので覚えていただければ嬉しいです。

アンニヨンハセヨ チェイルムン ～～イムニダ

私の名前は～～ですという意味です。

ダンシン オヌル ノム イプダ

あなた 今日 とても綺麗だね

ダンシン オヌル ノム オシタ

あなた 今日 とても カッコイイという意味です。

以上で終わらせていただきたいと思います。

ご清聴ありがとうございました。



memo



SAA：馬場 貴博君
次回例会/11月5日12:30～

